

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
二本松地域	二本松市	平成 28 年度～令和 2 年度	平成 28 年度～令和 2 年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標		現状 (割合※1)	目標 (割合※1)	実績 (割合※1)	実績/目標※2
		(令和 年度)	(令和 年度) A	(令和 年度) B	
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状	目 標	実 績	実績/目標	
	(平成26年度)	(令和2年度) A	(令和2年度) B	※3	
総人口	57,378人	53,732人	53,320人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	12,766人	12,811人	14,203人	3,193.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	22.2%	23.8%	26.6%	275.0%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	—人	—人	—人	—%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	—%	—%	—%	—%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	24,396人	26,394人	25,086人	34.5%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	42.5%	49.1%	47.0%	68.2%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	20,216人	14,527人	14,031人	108.7%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	浄化槽設置整備事業	二本松市	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、下水道区域以外で合併処理浄化槽を設置する者に対し補助金を交付し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。	平成28年度～令和2年度	整備実績基数 平成28年度： 91基 平成29年度：118基 平成30年度： 98基 令和元年度：115基 令和2年度： 86基 計 508基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

- ・ 公共下水道

人口目標の 12,811 人に対して実績 14,203 人、普及率目標 23.8%に対して実績 26.6%となり、それぞれの項目で目標を上回ることができた。開発等による下水道区域の拡大や下水道区域外からの転居など市街地への人口集中などが要因と考えられる。

- ・ 合併処理浄化槽

浄化槽人口は、目標の 26,394 人に対して実績 25,086 人、普及率は、49.1%に対して実績 47.0%とそれぞれ目標達成には至らなかった。設置基数は増加しているが、過疎化等人口減少の影響などが要因と考えられる。

- ・ 汚水未処理人口

市全体の汚水未処理人口は、人口目標の 14,527 人（27.0%）に対して、実績 14,031 人（26.3%）と目標を達成しており、本事業が生活排水処理の改善に一定の成果があったものと見込まれる。

#### (都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽等の事業について、目標値に届かなかったものの、未処理人口は着実に減少しており、本計画による施策が汚水処理未普及解消に寄与したことが求められる。

引き続き、着実な整備を進め、汚水処理未普及解消に努められたい。